

(6) 2018年(平成30年) 1月25日(木曜日)

新年の抱負で男女共に最も人気が高いものは何かご存知ですか？ それは「お金を貯める」です。その他にも「ダイエットをする」「仕事を頑張る」などが共通してありました。

私も過去にたくさんの「新年抱負」を掲げてきました。日記をつける、毎日走る、早寝早起きする、など小学生のときと変わらないような抱負にたくさんチャレンジしました。しかしそれを一年中やり遂げたことは何一つなかったように思えます。

「三日坊主」という言葉があります。この由来は、昔商売がうまくいかなかったり、生活が苦しくなった人々が寺に逃げ込んだそうです。僧になれば最低限の食事は与えられて、困らなくて済むと

いう軽い気持ちだったので、厳しい修行や戒律に耐えることができずに三日間くらい短期間で寺を逃げ出したということから、飽きっぽく、長続きしない人に対して使われるようになったそうです。まさに地上では旅人であり、寄留者

聖書に登場する信仰者ほどうだったかというところ、このように書いてあります。「彼らは約束のものを手に入れることとはありませんでしたが、はるかにそれを見て喜び迎え、地上では旅人であり、寄留者

てあります。その代わり、いつも故郷にあこがれていたと書いてあります。私の故郷は兵庫県の伊丹という小さな町ですが、その意味ではなく、私たちが「帰るべきところ、天国」にあこがれていたという意味です。

国についてもっと詳しく教えてください」と言われ、聖書を通して天の御国についての話を聞かれたのち、「早くイエス様の元に帰りたいたいです。どうか早く私を連れて行ってください」と祈られ、その数日後、平安の中、天国へと帰られました。ヒマラヤに行くという約束を果たすことはできませんでしたが、もっと重要な天国に無事送り出すことができたことが何よりも嬉しかったです。

### 南加キリスト教会連合

## 新年の目標と人生の目標

稲富 祐一郎

さには「三日坊主」のように、牧師こそやめることほしませんでしたが、何を決心してもすぐに忘れてしまった

であることを告白し、自分の故郷、即ち天のふるさとにあこがれていたのです」(ヘブル11:13-14)。

り、あきらめたりして、自分の約束を守ることができない者でした。

彼らも約束されたものを全部成し遂げたり、守ったりすることができなかったと書いて

しかし病状が悪化していき、だんだんと動けなくなり、その方は全ての治療を拒否され、「死」を迎える準備をされました。「天の御

私たちは抱負を立てても忘れたり、諦めたりすることもあるかもしれせん。しかし、それよりも重要な人生の目標、最終目的地である「天国」にもっと関心を持ち、憧れてみる一年にしてみませんか？

(こすべるシロアム教会)